

# 議会だより

No. 130

平成23年5月26日発行

■発行  
大刀洗町議会  
■編集  
議会報発行特別委員会

〒830-1298 福岡県三井郡大刀洗町大字富多819

TEL (0942) 77-4112



本郷アンビシャス広場 開所式（5月7日）

23年度予算決まる	P 2
議会報告会を開催しました	P 5
議案、補正予算	P 6
一般質問	P 8
町民の声	P 12

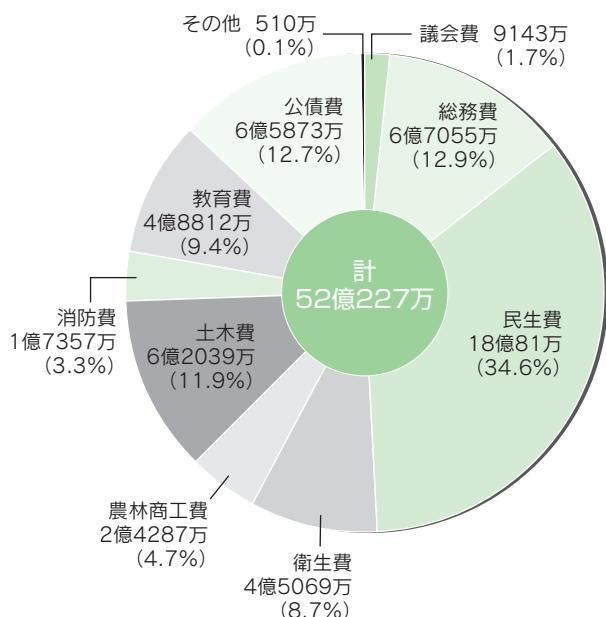
この議会だよりは再生紙を使用しております。

# 78億4936万円

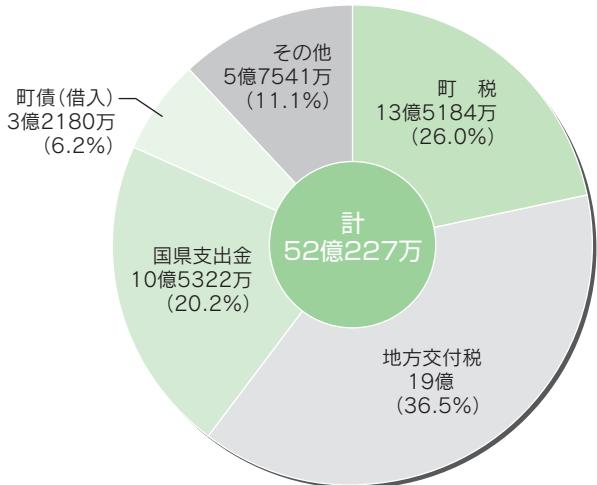
(一般会計52億227万円、特別会計26億4709万円)

## 〔一般会計〕

### ●歳 出 (単位:万円)



### ●歳 入 (単位:万円)



課長 23年度の運営費は

議員 保育園を民営化して、保育料が引き下げられた結果、町がどれくらい繰り出しをしているのか。

課長 1件のみで、金額は3万円。

議員 ふるさと納税は、今までに何名あったか。

議員 ふるさと納税は、今までに何名あったか。

課長 普通は交付税で支払われるところが、財源不足ということで、国が拠出するもの。

議員 元利償還金については、交付税の中で全額算入されるようになっている。

議員 臨時財政対策債はどういったものか。

議員 支所の廃止についてはどう考えているのか。

支出は適正か

4億100万円くらい、町の負担は1億2千万円くらいである。

主な質疑

課長 全国町村会の保険は、町道の管理上のミスで怪我をしたとか、予防接種のミスなどの賠償保険。町民活動保険は、まごころ保険といつて体育行事など、町民の方への傷害保険をかけている。

# 23年度の町の予算は

## ●特別会計

(単位:万円)

	22年度	23年度	比較
国 员 健 康 保 険 特 別 会 計	16億9004万	16億9375万	371万
大 刀 洗 診 療 所 特 別 会 計	1億0979万	1億0734万	△245万
老 人 保 健 特 別 会 計	26万	0	△26万
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	1億7081万	1億5241万	△1840万
土 地 取 得 特 別 会 計	477万	423万	△54万
下 水 道 特 別 会 計	7億1540万	6億8936万	△2604万
合 計	26億9107万	26億4709万	△4398万

## ●基金の状況

	22年度末見込み	23年度増減見込み	23年度末見込み
財 政 調 整 基 金	15億3754万	343万	15億4097万
減 債 基 金	5億6049万	125万	5億6174万
農 業 振 興 積 立 基 金	1億0203万	23万	1億0226万
地 域 振 興 基 金	2億2600万	0	2億2600万
下 水 道 施 設 整 備 基 金	2966万	7万	2972万
教 育 施 設 整 備 基 金	3億9058万	58万	3億9116万
水 と 土 保 全 基 金	1001万	0	1001万
消 防 施 設 等 整 備 基 金	1億0041万	22万	1億0063万
土 地 開 発 基 金	1億9537万	5万	1億9542万
高 額 医 療 貸 付 基 金	200万	0	200万
合 計	31億5409万	582万	31億5991万

副町長 養護老人ホームに入所されている措置費は。収入の基準は。基本的には、特別養護老人ホームに入所されている方がある。何らかの事情で介護保険の適用されない

議員 老人保護措置費とは。

## 福祉と環境

議員 不動産鑑定委託は町内で何ポイントあるのか。資産の評価替えが実施される。町内72ポイントを鑑定。

議員 課長 3年に1回、固定で何ポイントあるのか。

議員 課長 電話対応も含め100件ぐらい。窓口にそういう方がこられたら、職員といっしょに対応している。

議員 クレーマー対策職員が配置されているが、年間でのべどれくらいあつたか。

議員 課長 ひと月当たりの稼動が80台を下回った時に出てくる。昨年は114台であった。いつ該当するか分からぬが、予算措置をしている。40台を切った時点で2年分の営業補償をして打ち切りとなる。

議員 課長 下水道整備に伴う営業補てん金は、いつ頃まで続くのか。

議員 方を町で老人福祉法に基づき措置している。費用については本人及び家族の収入により負担金を無料から段階に応じていただいている。

議員 機補助金は減額される。逆に、啓発などをしても、もつとごみが減るような方策をとるべきと思う。町内の生ごみが、どういう処理をされているのか把握するところから始めていただきたい。増えたら補正するということではなくて、どうやつて減らしていくかをぜ



にぎわう図書館（中学校）

**議員** 23年度から3学期制になり、児童生徒に対して細やかな指導の充実とあるが、3学期制に切り替える意図は。

**課長** 食育の教育の問題、自分達で弁当を作つてこんなに大変なんだとか、食育の教育を進めていきたい。

問合せはあるか。

**議員** 退職者医療制度はいつまでか。

**課長** 平成27年度で廃止の予定である。

**議員** 被災地に医療や物資が足りていないということ、町や議会がいろんなものを送るようになつているが、住民からの問合せはあるか。

**課長** 電話で問合せが多いということは、報告を受けている。募金を各校区センターとぬくもりの

合せがあり、前に買った方は再度もらえないだろうかと、10年を経過した場合にも補助出来るよう必要綱等の改正をした。PR不足と言わればそれまででしようが、昨年の実績に基づいて予算査定しているので、もし不足すれば、対応したい。

**議員** 地域づくり推進指導員育成事業とは。

**副町長** 地域雇用事業を活用し、NPO法人に職

**課長** 町が管理している5メートル以上の37橋を調査するもの。

**議員** 小中学校の「弁当の日」は、どんな目的で実施するのか。

**議員** 学校図書館をどのように充実させるのか。

**課長** 補助の定額を10万円から30万円に引き上げた。それと全小中学校に検索システムを入れる。

**議員** 国保財政安定化支援事業繰入金を増額しているが、国保の收支を見ながら不足する場合はどんどん増やせるのか。

**議員** これは交付税措置。低所得者数の割合が多いとか、高齢者の数が多いとか、特段の事情がある場合、支援するために国が精算する。

その他の会計については全会一致で可決成立了。

ひ。

**議員** 難病対策事業、町内に難病患者は何人ぐらいいいるのか。

員2名を大刀洗町に居住する事を条件に全国公募

**課長** 2学期制では、子ども達の評価が年2回しかできない。保護者や先

生方のアンケートの結果

お知らせの文書を区長配布でまわしている。物資

別に重症の方が16名ほどいる。

支援するとともに、大刀洗町のいろんな魅力を全国に発信する事業。

3学期制を望んでおり、教育委員会で総合的に判断して3学期制に。きめ

細やかな指導をやつていくこととした。

県の保健福祉事務所がとりまとめている。そちらの電話番号なども回覧に記載して、そちらと話していただく方向で動いている。募金は毎日集計している。

**議員** 一般会計：賛成多数（10対1）

**議員** 国保会計：賛成多数（10対1）

**議員** 後期高齢者医療会計：賛成多数（10対1）

**議員** 特別会計：賛成多数（10対1）

**議員** その他会計について

は全会一致で可決成立了。

23年度当初予算は予算特別委員会で集中審議し、

## これまでの取り組み

### 休日議会の開催

より開かれた議会を目指して、平成20年9月議会から一般質問を土日祝祭日の休日議会として開催し、傍聴者の増加をはかっている。

### 傍聴席の改修

傍聴席から議員席が見えづらいと指摘を受け、傍聴席を改修して傍聴しやすい環境を整えた。

### 一般質問を一問一答形式に

今まで再質問は二回までだったが、平成18年3月議会から一問一答形式とし、



回数制限を撤廃した。これにより質疑が深まり傍聴者にもわかりやすい一般質問となっている。

# 議会改革の取り組み

全国的に議会基本条例の制定が進むなかで本町議会においても、議会改革の気運が高まってきた。この一年間、勉強会を重ね、先進地視察を行い、議会改革に取り組んできた。

“議会が変わる 住民とともに！”をスローガンに、3月議会の報告会を4月25日～27日に、校区センター4会場で実施した。会場には30～50数名の参加があり、報告を受けて、活発な質疑や提案がなされた。この報告会は、全議員で構成する議会改革特別委員会が主催して実施した。

### 班編成と報告内容

議員を大堰本郷班と大刀洗菊池班に分け、出身校区議員で役割分担して報告会に臨んだ。報告内容は

○報告会の主旨説明

○3月議会の議案説明

○23年度の予算と事業

○町の基金（貯金）と町債（借金）

### 会場からの意見（抜粋）

○報酬審議会の答申により、町の特別職

（町長はじめ議員）の報酬を年次引き上げ25年度までに16年度の水準にもどすとのことだがその根拠は。

○議員報酬は一律か。報酬の日当制は考えていないのか。

○公事業の入札は、最低制限価格設定がなされているが最低価格以下でも立派な工事ができればいいのではないか。○防犯灯が鳥栖朝倉線に設置され非常によくなつた。国道322号線にもつけられないと実情を知らせるべきではないか。

○自然を守ることを含め、ゴミやエネルギー問題に取り組むべきと思うが。

○ゴミの収集処理に2億円以上のお金がかかるのはもつたいない。もつと実情を知らせるべきではないか。

皆さんの意見を町政につなぎ議会改革に生かしていきたい。

# 議会報告会

三月議会において議会改革特別委員会を設置した。報告会は住民と議会を結び住民参加による活発ある議会活動を進める目的で開いた。



# 定、費用弁償を原則廃止へ

東日本大震災見舞いには300万円を可決

監査委員、消防団員、  
教育委員などの報酬を若  
干引き上げる。(17年度  
から引き下げていたが、  
本則に戻す)  
全会一致で可決。

菊池小学校大規模改修  
工事の契約

議員が委員会などに出席  
したさいに支払っていた費用弁償(日当)を廃止する。  
全会一致で可決。

議員の費用弁償を廃止

報酬審議会の答申に基づき、町長、副町長、議員の報酬を若干引き上げる。(16年度の水準に戻す方向で)  
賛成多数(9対2)で可決。

町長や議員の報酬

監査委員、消防団員、教育委員などの報酬を若干引き上げる。(17年度から引き下げていたが、本則に戻す)  
全会一致で可決。

非常勤の報酬

議会改革特別委員会を設置

住民に開かれた議会を実現するため、議員全員で特別委員会を設置して改革を協議する。  
(1)議会活動のありかた  
(2)議会基本条例  
(3)その他、議会改革に付随する課題  
全会一致で可決。さつそく、4月に4校区で議会報告会を開催することとした。



本郷の学童保育所を小学校の体育館家庭科室に

所を大刀洗小学校内に移転する。全会一致で可決。

移転する。  
また、大刀洗学童保育

学童保育所の移転

## 特別職の報酬の改正(抜粋)

	22年度	23年度	備 考
町 長	( 769,000)	(785,000)	公約で2割削減し 628,000円
副 町 長	608,000	614,000	
教 育 長	553,000	557,000	
議 長	290,000	333,000	
副 議 長	244,000	266,000	
議 員	228,000	239,000	
監 査 員 (有 識)	255,800	260,400	年額
消 防 団 長	226,000	228,900	年額
教 育 委 員 長	253,900	258,500	年額

新しくなった大刀洗学童保育

監査委員の選任

前任者の任期満了にと  
もない、新しい委員を選  
任する。



棚町 和幸 氏

昭和18年生まれ  
任期は23年5月23日から  
4年間。全会一致で同意。

固定資産評価審査委員  
の選任

前任者の任期満了にと  
もない、新しい委員を選  
任する。



平田 美穂 氏

昭和42年生まれ  
任期は23年4月1日から  
3年間。全会一致で同意。

3月  
議会

# 長、議員の報酬を改

## 補正予算

### 一般会計

1億5486万円を追  
加し、57億7793万円  
とする。(別表)

全会一致で可決。

2204万円を減額す  
る。

全会一致で可決。

後期高齢者医療会計

る。医療費の増。  
全会一致で可決。

このほか、老人保健会  
計も全会一致で可決した。  
全会一致で可決。

## 請願・意見書

### 年金引き下げの撤回と、 無年金・低年金者に対する 緊急措置を求める意見 書

#### 東日本震災支援

3月の補正で、緊急に  
東日本への見舞金として  
300万円を可決、支出した。  
また、町議会の議員一  
同としてもお見舞金とし  
て50万円を支出した。

請願者：全日本年金者組  
合筑後支部長  
紹介議員：平山賢治

2000年度から3年  
間、政府は、高齢者の生  
活と経済への悪影響を配  
慮して、物価指数の低下  
にかかわらず年金を据え  
置いた実績がある。この  
先例にならって、高齢者  
の生活と景気回復への同  
様の配慮をすべきものと  
考える。

#### 【意見書趣旨】

年金掛け金の大幅引き  
上げに加えて、医療・介  
護保険料も引き上げが続  
いている。年金給付はこ  
の10年間で3度も引き下  
げられ、高齢者は実収入  
の激減に苦しんでいる。

年金支給額は、国民所  
得の10数%に相当する大  
きさであり、その低下は  
国内需要の拡大に逆行す  
ることは明らかである。

地上経済に占める年金收  
入の重要さはさらに大き  
く、無年金・低年金者  
への一定の所得保障は経  
済にも大いに寄与するも  
のと思われる。

賛成多数(7対4)で  
可決し、意見書を関係大  
臣に送付した。

町政を  
問う!

## 23年度予算の重点項目は



山内 剛 議員

議員

平成23年度の予算

編成についての重点項目は何か。

安全・安心を健全財政で

町長 本町の大きな指標である自立に向けた町づくりのためには、高齢者の健康づくり、地域コミュニティづくり、雇用対策、道路や防犯灯整備、校舎の大規模改造など、町民の皆さまが安心して暮らせる施

最適の事業を検討

般質問

元の状況や要望を聞きながら最適の事業を検討する。

下高橋遺跡の整備は



問

この原稿は、質問者本人の責任で質問内容を要約したもので、一般質問の全文（議事録）は、議会事務局、または各校区センターで閲覧できますのでご利用ください。

3分の1程度で簡易な仕上げを計画している。第③のゾーンは特設の整備

は行わず、下り車両を対象とした立ち入りゾーン

とし、第④は景観植物の植栽やソバ栽培など体験

学習ゾーンとして利活用を図るなど、生涯学習の一翼を担えるような一体的な総合的史跡公園として整備計画を推進する。

## 国保の広域化はどうなる

議員

森 一雄 議員

30年度を目標か

町長 国は高齢者のための新たな医療制度等について検討する改革会議を

21年11月に設置した。これと合わせて市町村国保の広域化などを推進するため、平成22年5月に国保法改正が成立した。

これに基づき、福岡県においても、国保広域化

新規事業に厳しい中、この2件については、国県の補助で実施できるよう検討する。次に菊池南部については、今後とも地

下高橋官衙跡は、町道上野丸石線の西方部分、第②は町道の県道久留米筑紫野線、第③は県道の町道下牟田北鶴木線、第④は町道の東方部分である。

問題は第③と第④のゾーンをどう考えてあるか。また、総事業費の改定は考えたのか。

簡易な仕上げを計画



森 一雄 議員

議員 昨年5月に、国民健康保険の財源構造強化

を図る視点から、県単位の広域化を促す法改正がなされたが、福岡県の対応は。また実施時期はいつごろになるのか。



## 非正規職員の待遇は



長野正明 議員

**議員** 本年度末は、定年退職以外にも多数の自己都合退職者が予定されている。職員の急激な減少は、サービスの低下や、他の職員の負担増になり体調の変化をきたす場合もあると考へる。



多くの区画が売れ残る大堰団地

町長は、職員の適正な配置と定数外職員の活用により、総人件費の縮減を図ると言うが、今後の職員採用については、どう考へているか。また、業務遂行の中で非正規職員に負う部分が増えてくるが、待遇についての考へは。

### 総合的に検討

町長 今年度は定年退職

町長は、職員の適正な配置と定数外職員の活用により、総人件費の縮減を図ると言うが、今後の職員採用については、どう考へているか。また、業務遂行の中で非正規職員に負う部分が増えてくるが、待遇についての考へは。

### 厳しいが対応を検討

**議員** 町の土地開発公社が所有する大堰団地は、定住促進補助事業を活用し新たに1区画が販売できましたが、まだ9区画が残

町長 大堰団地は、周辺地価の低落傾向により割高感が増していることや、経済情勢の厳しい中で販売は厳しい状況である。24年度以降については今

任の度合いや、人材確保の観点から、近隣市町村の状況や、同職種における民間の賃金水準を勘案して見直しの検討を行う予定である。

評価替については、国

### 大堰団地の販売は

**議員** 町の土地開発公社が所有する大堰団地は、定住促進補助事業を活用し新たに1区画が販売できましたが、まだ9区画が残

町長 今年度は定年退職の度合いや、人材確保の観点から、近隣市町村の状況や、同職種における民間の賃金水準を勘案して見直しの検討を行う予定である。

評価替については、国

評価替の必要はないと考へる。しかし、すべての区画を売却するためには、今後、理事会で時間をかけて十分議論をし、既に購入された方との公平性をどう確保するかという課題も含め検討をする。

ついている。この定住補助は、23年11月で終了するが、その後についてはどう考へてあるか。また、帳簿の価格と実態の価格にかなりの開きがある。

販売を続ける上で評価替を検討すべきではないか。

## 男女共同参画の具体策は



花等順子 議員

**議員** 平成21年に町の男女共同参画推進条例が制定され、男女共同参画地域づくり委員の皆さんのが活動もあり、町民の意識も向上しつつある。町長のマニフェストにも女性登用率を30%以上にする

**①** 厅舎内の女性管理職の登用

町長 女性課長は3人で登用率21.4%。2人が定年退職するが即女性課長を補充するわけにはいかない。全職員に占める女性職員の割合は45%で、増加傾向にある。現在、人事評価に取り組んでおり、管理職の登用も評価を踏まえる。中長期的には女性管理職の割合は50%に近づいていくものと考える。

評価替の必要はないと考へる。しかし、すべての区画を売却するためには、今後、理事会で時間をかけて十分議論をし、既に購入された方との公平性をどう確保するかという課題も含め検討をする。

女性登用率を上げるには、選任方法や選考する

**②** 委員会・審議会の女性参画率の向上と選出方法



# フォトニュース



## 町民グラウンドでの水防訓練(4月24日)



## 陣屋川に泳ぐこいのぼり(5月2日)

## 議会を傍聴しませんか

6月議会  
6月15日(水)から  
一般質問は  
6月18日(土)  
(いずれも予定です)

どなたでも自由に傍聴  
できます。

お問い合わせ  
議会事務局 77-4112

## お問い合わせ

議会事務局 77-4112

大刀洗町で平成22年12月4日に開催された事業仕分けに、判定人として参加させていただきまし



## 事業仕分けに

参加して

下高橋 簡井 久雄さん

A circular portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a light blue striped shirt and a dark tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

「効率的・効果的に実施されているのか?」等の視点から、公開の場で専門部の評価者に論議してもいい、結果を導き出していくものでした。

7 事業に判定人として関わったのですが、役訴側の視野の狭さや経営感覚の鈍さを感じました。役所側も一生懸命やつ

かなと思いました。  
なお、指摘を受けた事業については、外部の意見を素直に受け止めて町の行政に活かそうとする前向きな姿勢を感じ好ましいものでした。また、第1回目の仕分けで議論されたのは、長い間検討されずにいた事業などの説明でしたが、第2回目

の事業仕分けが実施されるならば、異なった視野で事業を選択してくださ  
い。

3・11東日本大震災発生から2ヶ月、多くの方が亡くなられ、行方不明者も1万人近くにのぼっております。犠牲者のご冥福を心からお祈り申し上げるとともに、一日も早い復興を願っています。

「がんばろう！！日本」

議会では、議会改革の取り組みを始めています。議会は、

住民に信頼され、民主的なまちづくりを実現し、効率的な行政財政運営を図るには、議会と町民との連携が極めて重要です。

その活動の一つとして、各校区センターで議会報告会を実施しました。初めての報告会で準備不足もあり、多くの反省点がありますが、皆さんからいただいた意見を今後につき、より開かれた議会を目指す決意です。  
(森)

議會報發行特別委員會  
委員長 平山 賢治  
副委員長 長野 正明  
委員 員員  
委員長 森 古賀 花等  
委員員員長 平田 一雄

編集記